

たくさんの思い出をありがとう

平成24年3月末で国東町の来浦小学校、大恩小学校、豊崎小学校、豊崎幼稚園が長い歴史に幕を下ろしました。

各校で行われた閉校記念式典には、児童、園児や保護者、来賓をはじめ地域の皆さんや卒業生、歴代教職員が出席。校長や児童の代表が学校に感謝や別れの言葉を述べた後、参加者全員で校歌を斉唱し、思い出がいっぱい詰まった学び舎との別れを惜しみました。

来浦小学校と大恩小学校は富来小学校と統合し、豊崎小学校は国東小学校と統合しました。

3月4日(日)
来浦小学校(鹿島幹男校長・24人)



3月4日(日)
豊崎小学校・幼稚園(山元公一校長・27人)



2月26日(日)
大恩小学校(三浦栄子校長・15人)



市長室から こんにちは

国東市長 三河 明史

3月
15日
No.11

3月11日の日曜日に弥生のムラで東日本の復興を支援する国東市の若者グループ(S・E・P)と夢咲き桜の会(藤本加代子代表)の主催による東日本復興支援チャリティイベントが開催され、私も参加させていただきました。

我が国の歴史をひもといってみても、前例の無いような東日本大震災からこの日でもちょうど1年が経過しました。しかし、まだ被災地の爪あととは生々しく、復興も遅々として進んでいない現実を報道等で見聞きするにつけ、私たちにできる支援をこつこつと地道に続けていくことが大切だと心から感じています。

さて、この日は寒い風の吹く日でしたが、会場の弥生のムラには多くの皆さんが集まってくれました。会場では、お弁当やパイ、東北の物産等の販売があり、復興支援のライブなど様々な催しがありました。その中でも、地元の女性グループの方たちが手作りをした紙製のお雛様3000体に、多くの方々が慰霊のためのメッセージを書き、それを流し雛として田深川に流す行事には、強く感じ入るものがありました。このイベントに備えて、昨年の5月頃からお雛様の制作に取りかかったとのことで大変だったと思います。

この日行事に参加してくださった皆様はもとより、このイベントの開催に向けてご尽力くださった皆様、ありがとうございました。きっと被災された東北の方々にも、皆様のお気持ちは届くだろうと思います。